サイバー空間をめぐる脅威の情勢

~極めて深刻な情勢が続いています!~

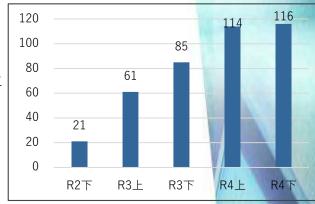
① ランサムウェアの感染被害が拡大

[情勢]

- ・ 令和2年下半期以降、右肩上がりで増加中
- VPN機器等からの侵入が多数
- ・ 企業・団体等の規模や業種を問わず広範に発生
- ・ 復旧に2か月以上の期間や5,000万円以上を要 した被害も発生

〔対策〕

- ・ 機器等の脆弱性対策 (パッチ等の適用)
- バックアップデータをオフラインで保管



「ランサムウェアの被害の報告件数]

② インターネットバンキングに係る不正送金事案が増加

〔情勢〕

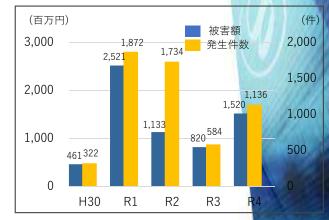
- 発生件数、被害額が前年より増加
- 被害の多くがフィッシングによるものとみられる

〔対策(個人向け)〕

- OS、ソフトウェア等の更新
- ・ ワンタイムパスワード等の活用
- ・ メール等のリンクは安易にクリックしない

〔対策(企業向け)〕

DMARC (※) の導入※ なりすましメール対策技術



[インターネットバンキングに係る 不正送金事犯の発生件数・被害額]

③ 我が国に対するサイバー攻撃が相次いで判明

北朝鮮のサイバー攻撃グループによる国内の暗号資産関連事業者に対するサイバー攻撃や 学術関係者・シンクタンク研究員等に対する標的型メールによるサイバー攻撃が発生

- ・サイバー犯罪被害に遭った場合は、最寄りの警察署に相談してください。
- ・『令和4年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢』は警察庁ウェブサ<mark>イト</mark> において公表しています。

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04_cyber_jousei.pdf



岩手県警察本部サイバー犯罪対策課の公式 TwitterはQRコードから!サイバー空間を悪用した犯罪の手口やサイバー犯罪の被害に遭わないための情報をお知らせしています。



岩手県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 令和5年3月27日発行